～千曲川ナイスＯＮプロジェクト～

# 千曲川活用推進ビジョン









千曲川北信５市町かわまちづくり推進協議会
かわまち PR キャラクター「穏ちゃん」「水萌ちゃん」

2025年　7月

千曲川北信５市町かわまちづくり推進協議会

かわまちづくりとは・・・・

「かわ」とそれにつながる「まち」を活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光資源を活かし、市町村、民間事業者と河川管理者の連携の下、地域の「顔」、そして「誇り」となるような空間の形成を目指す取り組みです。

千曲川は、変化にとんだ地形で、四季折々にその風景を変えます。
さらに歴史文化資源と相まって、万人の心を癒してくれます。
この素晴らしい風景を、長野市、須坂市、小布施町、中野市、飯山市の５市町が連携し、かわまちづくりにより、千曲川にアウトドアアクティビティという新たな価値観を見出し、地域を元気にします。

【　目　次　】


１　はじめに　・・・Ｐ　３

２　基本理念　・・・Ｐ　４

３　基本目標　～目指す千曲川の未来像～　・・・Ｐ　４

４　基本目標ごとの活動方針　・・・Ｐ　５

　１　思い出をつくり、人を育てる千曲川

　２　歴史・文化を伝え、ロマン溢れる千曲川

　３　美しい風景を映し出し、人々を癒す千曲川

　４　アウトドアアクティビティが楽しめ、郷土愛を育む千曲川

５　活動コンセプト　・・・Ｐ　９

６　千曲川活用推進プロジェクト　・・・Ｐ　１０

７　今後のスケジュール　・・・Ｐ　２１

８　千曲川北信５市町かわまちづくり推進協議会　・・・Ｐ　２２




# 千曲川の目指す姿

## 千曲川ならではの アクティビティ



















## 古の頃の思い出作り



## 長野盆地











## 立ヶ花狭窄部







## 飯山盆地









## 連携による魅力

サイクルトレイン



北信濃ワインバレー列車



おいこっと



SEA TO SUMMT



エリア全体をフルに使った各種レース

サイクリング



トライアスロン



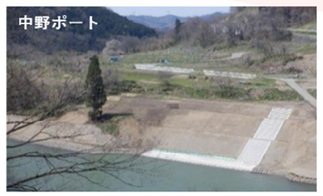
## 川とまちを繋げるゲートウェイ（５つのポート）

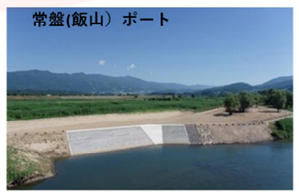









## 千曲川沿線は、歴史文化資源は豊富

歴史・文化をＶＲ・ＡＲで楽しむ。



謙信・信玄の戦いはどうだったのだろうか？



遺跡群船



古の暮らしはどんなものだったのだろうか？

千曲川通船



どうやって川を上ってきたのだろうか？



## 中洲には、魅力が沢山

バード ウォッチング



B.B.Q



ドッグラン



## ポート周辺の魅力

テント



テントサウナ



## 目　的

①思い出作りで心癒される故郷の暮らしの実現



②アクティビティで健康と癒しの聖地



# 1　はじめに

## ⑴　本紙の位置付け

**千曲川活用推進ビジョンは、かわまちづくりの理念や目標、活動方針並びに、取り組むべきプロジェクトのビジョンを示すもので、アクションプランの作成の際の基本となるものです。**

〇千曲川活用推進ビジョン
- 千曲川の近未来像
- 行動ビジョン

⇒

〇実施計画
必要に応じた具体的な実施内容を示す計画書（アクションプラン）の作成

## ⑵　千曲川北信５市町かわまちづくり推進協議会の事業展開の流れ

千曲川という共通した地域資源の魅力を最大限引き出し、その利活用により地域の活性化を図ることを目的に、長野市、須坂市、小布施町、中野市、飯山市の５市町および国・県並びに企業・個人事業者が連携し「千曲川北信５市町かわまちづくり推進協議会」を立ち上げました。

本協議会では、活用推進ビジョンを基に作成する実施計画にそって当面の間、事業を進めていきます。その結果、千曲川の魅力が広く知れ渡り、地域住民が、あるいは民間企業が、様々な事業を展開することで、千曲川が多くの人々で賑わう状況になった際は、この協議会の活動内容を、千曲川の活用推進から、本書の基本目標に描く千曲川の近未来像に導くためのかじ取りをメインとしたマネジメントへと変化させ、千曲川河川空間を、癒しの聖地、そしてアウトドアの聖地として、ブランド化することを目指していきます。



## 2 基本理念

千曲川北信５市町かわまちづくり推進協議会の基本理念は次のとおりです。

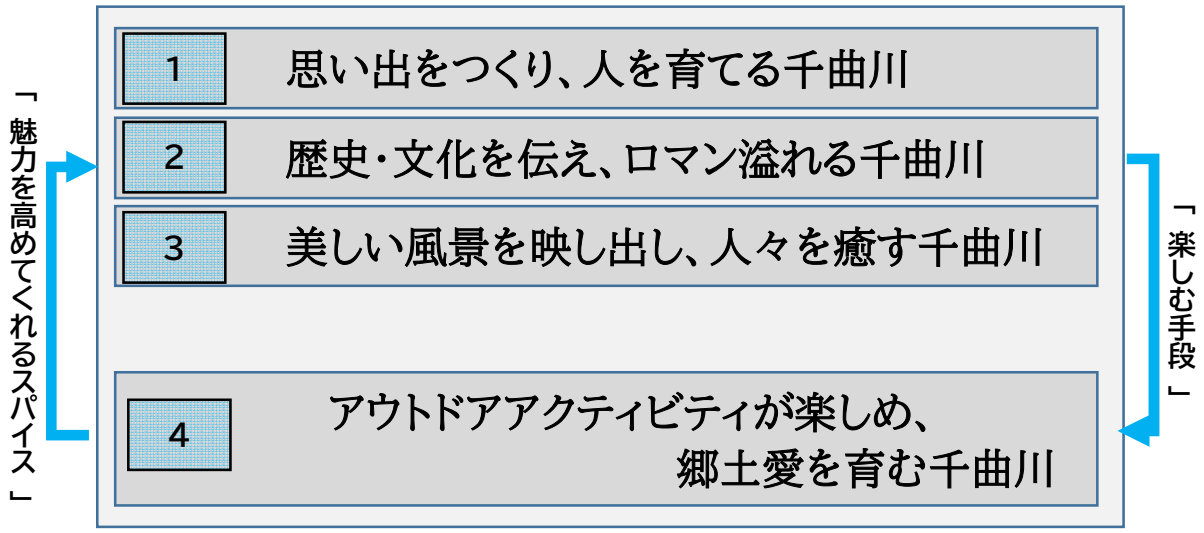
古（いにしえ）の時代より人々は、川に寄り添い、川と共に暮らしを営んできました。それゆえ川は、地域の自然や歴史・文化、そして人々の暮らしを映し出す鏡と言われています。

本エリアの千曲川沿川は、変化にとんだ地形を舞台に、自然が織り成す美しい風景、人々が作り出した河川敷や堤防の景観、数多な歴史・文化の香りが漂う、まさに万人を魅了する癒しの聖地です。ここに暮らす人々にとって、幼いころから親しんできた故郷のランドマーク、ふるさとを愛する拠所であり、故郷の宝です。

この宝を改めて見つめ直し、磨きを掛け、多くの皆さんの連携により、さらに付加価値を与え、古（いにしえ）の時代のように、川に寄り添う文化をこの地に再び定着させることで、心癒される故郷の暮らしの実現と、千曲川をフィールドとしたアウトドアアクティビティによる広域観光の推進により、健康と癒しの聖地としてのブランドを高め経済的活性化を図ります。

## 3 基本目標　～目指す千曲川の未来像～

基本理念に基づき、本協議会の基本目標を次のとおり定めます。



# 4 基本目標ごとの活動方針

基本目標に掲げた項目ごとの活動方針とその効果を下記に示します。

## 1 思い出をつくり、人を育てる千曲川

**山や川は、時の流れの中でも普遍なもの、いつの時代だろうと変わることはありません。ここに住まう多くの人々の心の奥底に、心情風景として刻み込まれています。**
**そんな精神性の高い千曲川での幼い頃の思い出作りの活動を推進します。**

**『山や川は地域のランドマーク　そして、そこは思い出のストック空間』**



うさぎ追いし　かの山
こぶな釣りし　かの川
夢は今も　　めぐりて
忘れがたき　　故郷

こころざしを　果たして
いつの日にか　帰らん
山はあおき　故郷
水は清き　故郷

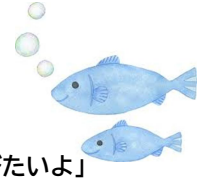
唱歌「故郷」 作詞者　高野辰之

遠く故郷を離れ、時を重ねる中で、ウサギを追いながら野山を駆け巡ったことや、川で魚釣りした幼い頃の思い出や記憶など、心の奥底に刻まれた心情風景を懐かしく思い出すかのように歌ったものと思われます。
私たちは、幼い頃の思い出を、地域のランドマークである山や川に刻んでいるのです。





川は、子ども達にとって最高の遊び場でした。蛍やメダカやドジョウは最高の遊び相手だったのです。
大人たちにとっては、昔から変わらない川の風景を見たとき、蛍狩りや魚釣りした幼い頃の思い出がよみがえり、心が和みます。
川は、まさに思い出のストック空間と言えます。



「わしの若い頃は、
よく人間の子供たちと遊んだものだ」

「おじいちゃん
僕も人間の子供たちと遊びたいよ」

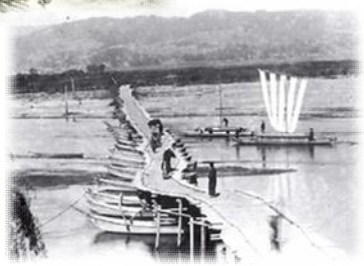
**大人になって、千曲川を見たとき、幼い頃の思い出がオーバーラップされ、そこには、あなただけのオリジナルな風景を見ることができます。このことは、心豊かに生活を送るうえで、とても大切なことなのです。**

## 2　歴史・文化を伝え、ロマン溢れる千曲川

**古の時代より人々は川に寄り添い生活を送ってきたからでしょうか、河川沿川は、歴史・文化の宝庫です。これらは地域固有の資源であり、アイデンティティーそのものです。地域に暮らす人々にとって、親しみや誇り、ロマンを感じるものです。**

**これらの資源を掘起し、その魅力を多くの皆さんと共有できる活動を推進します。**





### ロマンを感じる千曲川通船

・船は、どうして川を上ることができたのだろうか？
・船橋を、どうやってすり抜けたのだろうか？
・船の構造はどうなっていたのだろうか？
・船は何を運んでいたのだろうか？

謎の多い千曲川通船、様々な疑問を
紐解く喜びが満ち溢れています。

### ロマンを感じる川中島合戦

日本三大合戦の一つと言われている川中島合戦、信玄と謙信の戦いは東信から北信へと移っていきます。

12 年もの長い間戦い続け、第 5 次合戦で終わったとされていますが、それ以降も二人の戦いは続いていたのだろうと思われます。

謎の多い川中島合戦、それゆえ信玄と謙信の攻防を想像しながらの城巡りは、ロマンに満ち溢れています。






### 遺跡は、数千年の時をかけるタイムマシン

遺跡とは、過去における人間が活動した跡が残されている場所です。

千曲川沿川には、多くの遺跡や石碑があります。その空間は、何千年も遥か昔の人々の営みを知ることができます。

【出土塔鋺形合子蓋】　（下部は復元）長野市小島・柳原遺跡群

**歴史的資源から、私たちは、過去に想いを馳せることができます。**
**また、それは同時に経験できない未来の姿を想像することもできる魅力があります。**

## 3　美しい風景を映し出し、人々を癒す千曲川

**千曲川の織りなす風景は、飽きることのない山紫水明の眺めです。**
**北信五岳と高社山は、古の時代からこの地域に暮らす人々にとって最も親しまれてきた山々であり、その中央を、千曲川が悠々と流れています。**
**唱歌「故郷」を作詞した高野辰之博士の感性をくすぐった素晴らしい風景が、この地域には沢山あります。**
**その素晴らしい風景を守り育て、川面から、あるいは堤防から、時には車窓から楽しめる活動を推進します。**




湖にいるかのような水面。
普段見ることのない新鮮な風景が広がっています。
中州や、自然の河岸には、多くの鳥の姿が見られます。

丸みを帯びた周囲の山並みと、千曲川沿いの圃場は、四季の移り変わりを顕著に現わしています。







河川敷及びその周辺には、菜の花畑やリンゴや桃などの果樹園が広がり、川の風景をさらに魅力的なものにしています。

桜堤やフラワーロードは人の手によってつくられた景観です。これらはどれも、奥信濃の春の訪れを告げています。




**人の手によって作り出された景観は、故郷の原風景に彩を添えます。美しい風景が見られる地域は、人々を引き付ける魅力があります。**

## 4 アウトドアアクティビティが楽しめ、郷土愛を育む千曲川

**千曲川の特徴は何といっても、川幅が広く、流れが穏やかなことです。**
**カヌーやボート、あるいは SUP での川下りも、ここならではの楽しみ方があります。**
**千曲川の特徴と相性の良いアウトドアアクティビティの普及に向けた活動を推進します。**



### 【ラフティング】

ラフティングは、白い水しぶきを浴びながら、まるでジェットコースターに乗っているようなスリルを味わうのが魅力と言えます。
しかし、千曲川は流れが穏やかなため、移動するには、みんなで力を合わせてパドルを漕ぐ必要があります。でもそのおかげで、ゴールした時の達成感や仲間との絆も深められるのが魅力です。

### 【カヌー】

千曲川は川幅も広く、流れも穏やかで、まさに癒しの川です。この癒し効果のある千曲川で、愛犬と一緒にカヌーでの川下りは、癒しの相乗効果で、身も心もリフレッシュできるのが魅力です。





### 【SUP ヨガ】

大空の下、大自然に抱かれながら体験する SUP ヨガは、ジムやスタジオなど室内で行うヨガよりも開放感があり、リラックス＆リフレッシュできるのが魅力です。
さらに、地上よりも体幹が鍛えられ、高いフィットネス効果が期待できるというおまけつきです。

### 【サイクリング】

堤防は、360 度のパノラマが広がり、春は、目の前に桜堤の花が、眼下には果樹の花が、遠くに視線を移せば、雪帽子をかぶったかのような北信五岳を望むことができます。
堤防を風を感じながらファミリーで安全にサイクリングを楽しむことができます。





### 【ウォーキング】

河川敷に広がる果樹園、春には白やピンクに大地を染め、秋には、赤く実をつけたリンゴが鈴なりに実ります。
このような美しい河川敷の景観を見ながら散策するのは、とても楽しいのではないでしょうか。

**千曲川の特性と相性の良いアクティビティは、双方の魅力を高めます。その結果、千曲川沿川は、多くの人々を魅了する地域になり、ここに暮らすに人々にとっては、地域を愛する拠所の一つになります。**

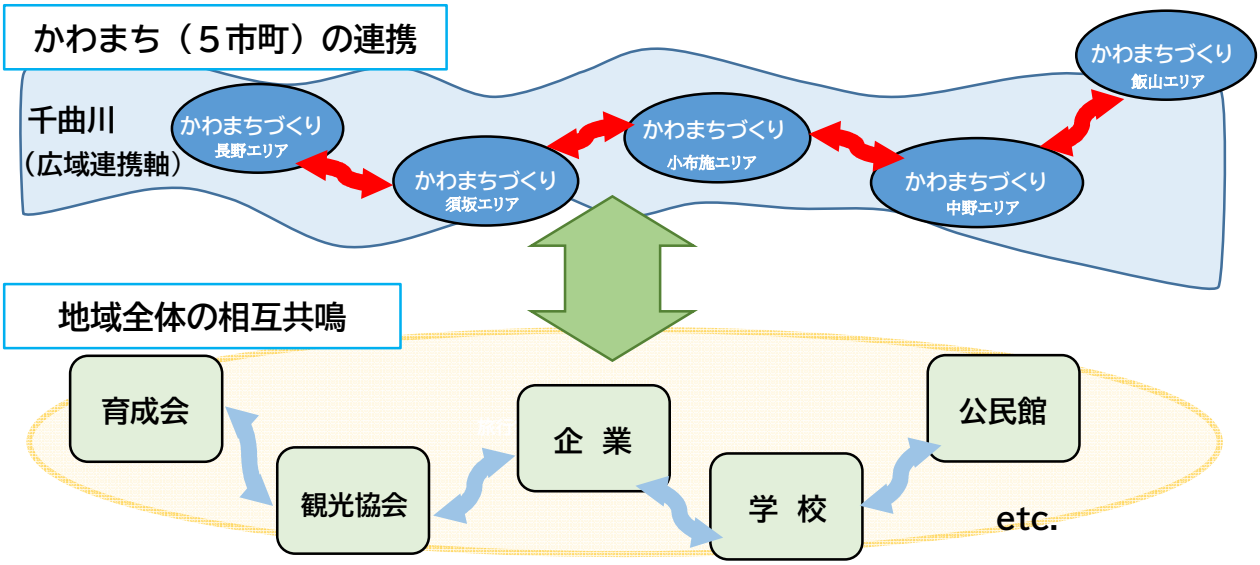
# 5 活動コンセプト

千曲川北信５市町まちづくり推進協議会の特徴ある事業展開は、連携、繋ぐことにあります。

【活動コンセプト】
**川とまちを繋げ、まちとまちを結ぶ。**
**川と人を繋げ、人と人とを結び、未来へと繋ぐ。**

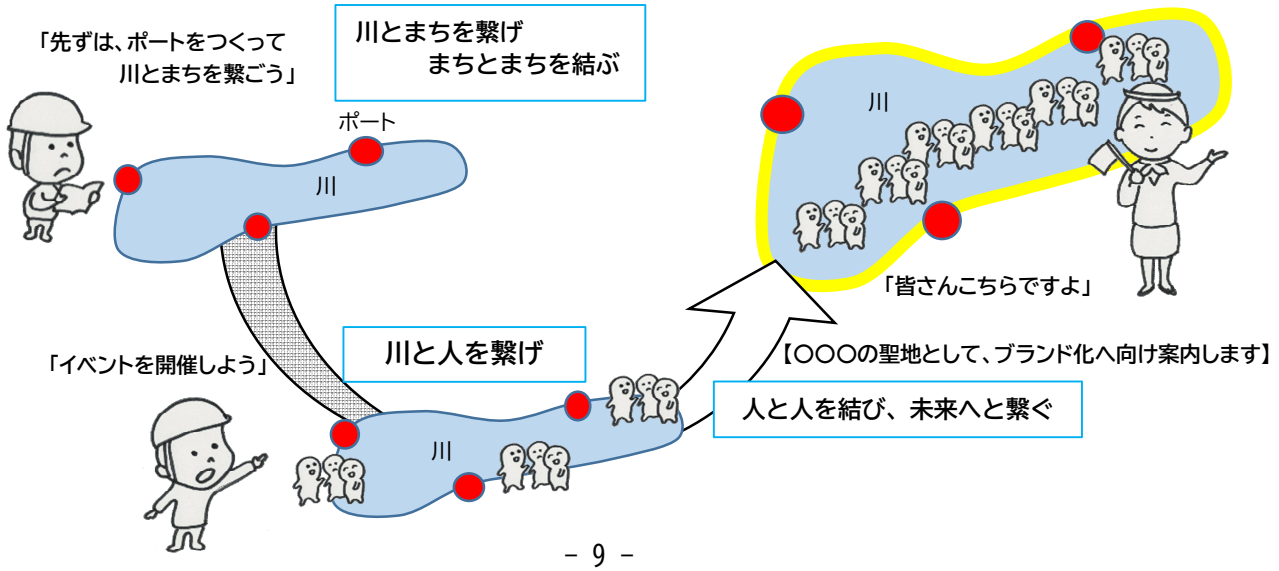
## ⑴付加価値を高める活動

千曲川を通じて５市町が地域をまたいで連携することで、地域全体が共鳴し、個々の魅力にさらなる付加価値が生まれます。




## ⑵ブランド化に向けて

千曲川で行われている各種イベント等の活動を、将来あるべき千曲川の近未来像に向け、かじ取りをする中で、全体の価値を高めていくことが重要です。その結果、このエリアが癒しの聖地、アウトドアの聖地としてのブランド化に繋がっていくものと思われます。



# 6 千曲川活用推進プロジェクト

**基本目標を達成するために考えられる具体的なプロジェクトの案を示します**

| 基本目標番号 | ThemeNo | Theme | プロジェクト名 |
|---|---|---|---|
| 1<br>思い出を作り、人を育てる千曲川 | 1 | 令和版トムソーヤの冒険 | ・故郷体験川散歩<br>・千曲川の地質地形の学習イベント<br>・修学旅行は日本一の大河千曲川へ<br>・社員研修は千曲川でのラフティングで<br>・子ども成長体験ツアー・チームビルディングツアー<br>・千曲川お見合い大作戦 |
| 2<br>歴史・文化を伝え、ロマン溢れる千曲川 | 5 | 千曲川の歴史ロマン | ・歴史を学ぶワークショップ<br>・歴史を学ぶ川下りツアー<br>・歴史スタンプラリー<br>・VR、AR 開発<br>・VR・AR を活用した歴史・文化散策ツアー |
| 3<br>美しい風景を映し出し人々を癒す千曲川 | 6 | 車窓からの千曲川 | ・車窓からの風景フォトコンテスト<br>・ワイナリーと酒造蔵を巡るほろ酔い北信濃の鉄道旅<br>・スノーモンキーと雪化粧した千曲川散策ツアー<br>・幻想的な冬景色を堪能するツアー<br>・ふるさとの原風景散策ツアー |
| 4<br>アウトドアアクティビティが楽しめ、郷土愛を育む千曲川 | 2 | 日本一の大河で自転車思い出づくり | ・サイクルトレインで楽しむ北信濃の旅<br>・サイクルボートで楽しむ北信濃の旅<br>・E バイクで楽しむ北信濃の旅<br>・サポートバス帯同で楽しむ北信濃の旅<br>・シェアサイクリングによるスタンプラリー |
| | 3 | 癒しの千曲川 | ・カヌーでのんびり川下り<br>・アニマルセラピー、愛犬と川散歩<br>・バードウォッチング<br>・SUP、SUP ヨガ |
| | 4 | 千曲川ダウンリバーレース | ・千曲川ダウンリバーカヌーレース大会<br>・千曲川縦断自転車レース<br>・SEA TO SUMMIT<br>・千曲川トライアスロン大会<br>・カヌーロングツーリング |
| 全　般 | 7 | 情報発信 | ・SNS を活用したフォト・動画配信<br>・ホームページによる情報発信<br>・ペーパー、ボード等による情報発信 |
| | 8 | その他全般 | ・ガイド育成・資格取得支援・企業支援<br>・アウトドアギア調達<br>・ポート周辺魅力づくり<br>・アクティビティ拠点整備<br>・河川沿川の広大空間活用<br>・安全対策 |

| Theme 1 | 令和版トムソーヤの冒険<br>【人材育成に寄与するイベントの開催】 |
|---|---|

川は、子ども達の健全な成長に大きな関わりがあります。故郷のランドマークである千曲川で様々な体験を通じて、沢山の思い出づくりや連帯感、コミュニケーション能力アップなど、子どもだけでなく大人も対象とした人材育成に寄与するイベントを開催します。



| | プロジェクト名 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 1.1 | 故郷体験川散歩<br>（かわ下り体験ツアー） | ○地元小学生を対象とした川下り体験行事<br>ボートで、川を下りながら、水を掛け合ったり、川に飛び込んだり、中州で川流れ体験など楽しむツアー。 |
| 1.2 | 千曲川の地質地形の<br>学習イベント | ○学びをテーマとした川下りツアー<br>ボートで川を下りながら、名所に立ち寄り地質や地形の生立ちを学ぶツアー。 |
| 1.3 | 修学旅行は日本一の<br>大河千曲川へ | ○日本一の大河で、ダイナミックな自然体験ツアー<br>都会の小・中学校の児童生徒を対象とした千曲川でのアクティビティ体験ツアー。 |
| 1.4 | 社員研修は千曲川での<br>ラフティングで | ○農業体験とセットにした研修<br>農業体験とラフティングによる川下りで、コミュニケーション能力ＵＰ＋忍耐力を養うツアー。<br>農業体験　春　耕起＋種蒔き（体力）<br>春から夏　草取り（忍耐力）<br>夏から秋　収穫　（収穫の喜びを実感） |
| 1.5 | 子ども成長体験ツアー | ○夏休みに一皮むける成長ができる冒険ツアー<br>子供たちがふだん体験できない“ひと夏の成長体験”が得られるアドベンチャーツアー。 |
| 1.6 | チームビルディングツアー<br>（※１） | ○チームビルディングを導入したオリエンテーションメンバーのスキルや個性を最大限発揮させながら、チーム力を向上させ、共通の目標達成に向けて取り組める組織作りがテーマとしたツアー。 |
| 1.7 | 千曲川お見合い大作戦 | ○男女が川を下りながら交際相手を見つけるイベント。ボートで川を下りながら、中州に立ち寄り、自己紹介や BBQ など、自然体験の中で相手を見つけていくイベント。 |

※１　チームビルディングとは、メンバー１人ひとりのスキルや経験を最大限に活かし、目標を達成できるチームを作り上げる取り組み。

| Theme　2 | 日本一の大河で自転車思い出づくり<br>【サイクリングツアーの開催】 |
|---|---|



45ｋｍに渡るダイナミックなフィールドで、サイクリングのみならず、風景や歴史・文化資源の散策、農業体験（〇〇狩り）など、サイクルトレインやサイクルボート等を活用したサイクリングツアーやゲームを取り入れたスタンプラリー等を開催します。

| | プロジェクト名 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 2.1 | サイクルトレインで楽しむ北信濃の旅 | 〇サイクルトレインを盛り込んだ<br>自転車のツーリングイベント<br>車内での記念撮影のサービスや、ナレーションにより、自転車旅の魅力向上を図る。 |
| 2.2 | サイクルボートで楽しむ北信濃の旅 | 〇サイクルボート（ボートに自転車を搭載し、川を下る）を盛り込んだ自転車のツーリングイベント<br>ボートの上で、あるいは中州での美しい風景をバックに、愛車とのツーショット記念撮影などのサービスを提供する。 |
| 2.3 | Ｅバイクで楽しむ北信濃の旅 | 〇Ｅバイクで巡るサイクリングツアー |
| 2.4 | サポートバス帯同で楽しむ北信濃の旅 | 〇サポートバスを帯同したサイクリングツアー |
| 2.5 | シェアサイクルやレンタサイクルによるスタンプラリー | 〇シェアサイクルやレンタサイクルで<br>５市町のカヌーポートやその周辺の観光名所を周遊するスタンプラリースタンプを集めた方に、各市町の特産品等をプレゼントする。 |



| Theme　3 | 癒しの千曲川<br>【癒しのイベントの開催】 |
|---|---|

千曲川は、川幅が広く流れも穏やかで景色も美しくとても癒される空間です。
子どもやお年寄りでも安心してアクティビティが楽しめます。
カヌーやボートあるいは SUP で、時間を忘れ、のんびりと川を下りながら、川面からの風景や、野鳥の観察を楽しむ。中州では、ランチや軽食を取りながら、雄大な景色を眺め、のんびりと過ごす。
愛犬との川下りは、風景とも相まってとても癒され、犬も楽しそうに中州を駆け回る。ポート周辺に設置されたテントサウナで整うなど、千曲川での癒しをテーマとしたイベントを開催します。

| | プロジェクト名 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 3.1 | カヌーでのんびり川下り | ○子どもや 3 世代を対象とした<br>カヌーでの川下りイベント |
| 3.2 | アニマルセラピー・愛犬と川散歩 | ○愛犬と一緒にカヌーで川を下るイベント |
| 3.3 | バードウォッチィング | ○カヌーで川を下りながらバードウォッチングを楽しむイベント |
| 3.4 | SUP | ○SUP での川下りイベント |
| 3.5 | SUP ヨガ | ○ワンドや中州の周辺での SUP ヨガイベント |





| Theme　4 | 千曲川ダウンリバーレース<br>【スポーツイベントの開催】 |
|---|---|

千曲川沿いは、高低差も少なく、堤防や旧道は車の通行も少ないため、安全にウォーキングやサイクリングを楽しむことが可能です。

45ｋｍを超えるダイナミックな千曲川河川空間をフルに活用し、カヌーや自転車、マラソンなどを組み合わせたスポーツイベントを開催します。

達成感や連帯感を味わうことができるのが魅力。コースの途中には、地域の農産物の振る舞いや飲食店が出店、ステージ（ポート）演奏もあり、選手のみならず、大会を見に来た人々も楽しめます

| | プロジェクト名 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 4.1 | 千曲川ダウンリバーカヌーレース | ○45ｋｍのロングコースをカヌーで下るタイムレース<br>（アスリート向け競技） |
| 4.2 | 千曲川縦断自転車レース | 同上 |
| 4.3 | SEA　TO　SUMMIT | ○サミット会場の拡大化<br>長野から飯山までの間で開催。 |
| 4.4 | 千曲川トライアスロン大会 | ○SEA TO SUMMITのようなイベントで、<br>登山の代わりにマラソンを組み込んだレース<br>（カヌー、自転車、マラソンの組み合わせ） |
| 4.5 | カヌーロングツーリング<br>（ボート　〃　）<br>（SUP　〃　） | ○競技ではなく、カヌーで長い<br>距離をゆっくり下るツアー<br>途中、中州でのピクニックや、河川敷の果樹園に立ち寄り○○狩りを楽しんだり、時間をかけ、ゆっくりとした時間を楽しむ。 |



| Theme　5 | 千曲川の歴史ロマン<br>【歴史・文化の学習や散策イベントの開催】 |
|---|---|

千曲川沿川には、謙信・信玄ゆかりの城や千曲川通船の港や渡しの遺構が点在しています。

これら地域固有の歴史・文化資源を、キャラクターやアイコン化することで楽しく学ぶワークショップやカヌーや自転車で巡るツアー、VR や AR による疑似体験ツアーなど、多くの人々が千曲川沿川の歴史・文化に触れられるイベントを開催します。



| | プロジェクト | 内　　容 |
|---|---|---|
| 5.1 | 歴史を学ぶワークショップ | 川中島合戦をはじめ、歴史に登場する地侍をキャラクターやアイコンに仕上げるワークショップやそのアイコンのコンテストを開催し、上位入賞者を表彰。 |
| 5.2 | 歴史を学ぶ川下りツアー | ボートやカヌーで川を下りながら、千曲川通船の歴史や橋の変遷、川の改修、災害等の歴史など学ぶ。 |
| 5.3 | 歴史スタンプラリー | 各地点に設置された QR コードからポイントゲットしながらの歴史散策ツアー。 |
| 5.4 | VR・AR の開発 | 川中島合戦や通船など、ゲーム感覚を取り入れた VR・AR の開発。 |
| 5.5 | VR・AR を活用した歴史・文化散策ツアー | ○ガイド（人・アプリ）による歴史散策ツアー<br>ガイドによる案内やアプリから、位置情報をキャッチし、その周辺の歴史・文化資源の紹介をしてくれるサービスや往時の様子が VR や AR で疑似体験ができるツアー。 |



| Theme　6 | 車窓からの千曲川<br>【風景散策イベントの開催】 |
|---|---|

美しい風景がこの地域の強みです。鉄道事業者と連携し、高野辰之記念館やふるさとをイメージする名所、酒造蔵やワイナリーを巡り、自然の織り成す美しい風景を車窓から楽しみながら行う利き酒コンテストなど、魅力ある列車の旅を提供するツアーを開催します。



| | プロジェクト名 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 6.1 | 車窓からの風景フォトコンテスト | 車窓から撮った写真を SNS で投稿。<br>ベストテンを選び、SNS 等で発信すると共に、列車や駅に写真を掲示。 |
| 6.2 | ワイナリーと酒造蔵を巡るほろ酔い北信濃の鉄道の旅 | 北信濃ワインバレー列車の旅に、農業体験や酒造蔵、ワイナリー巡りを盛り込み、車内での利き酒コンテストを開催するツアー。<br>酒フェス、ナイトマーケット、ミニライブ。 |
| 6.3 | スノーモンキーと雪化粧した千曲川散策ツアー | 屋形船に乗って川を下り幻想的な千曲川の風景とスノーモンキーを見学する「北信濃ワインバレー列車」※1の旅。 |
| 6.4 | 幻想的な冬景色を堪能するツアー | 川霧のかかる早朝の河川敷をファットバイクで散策を楽しんだり、千曲川の畔にたつ樹木の霧氷を車窓から眺める「おいこっと」※2列車の旅。 |
| 6.5 | ふるさとの原風景散策ツアー | 高野辰之の生家をはじめ、「おいこっと」にデザインされたアイコンにでてくる名所巡りツアー。 |

※1：北信濃ワインバレー列車



長野県産ワインが飲み放題
車窓の景色。北信濃の田園風景、ゆったりと流れる千曲川、飯縄山、黒姫山、妙高山などの雄大な山並みが広がる。ビューポイントの村山橋で一旦停止、千曲川を背景に記念撮影。

※2：おいこっと



「おばあちゃんの家」のような古民家風の列車から、田園風景や雄大な山々、千曲川が連なる「ふるさと」の風景をのんびり楽しむことができる。

| Theme　7 | 情　報　発　信<br>【積極的な情報発信】 |
|---|---|

千曲川で行われている各種イベントを YouTube や Facebook などの SNS やホームページあるいはペーパー等により情報発信します。

言語は、インバウンドを考慮して多言語対応とします。

**〇SNS を活用したフォト・動画配信**

| | | |
|---|---|---|
| 7.1 | 千曲川風景写真フォトコンテスト | かわまちづくり推進協議会の公式Ｘや公式ｉnstagram を立ち上げ、カヌーや SUP で川下りをしながら川側から撮影した風景を投稿してもらう。<br>各種賞を設定し、受賞者に各市町の特産品等を進呈する。 |
| 7.2 | 写真投稿ワークショップ | 散歩しながら写真を撮影して、参加者に魅力を発信・拡散してもらうワークショップ型イベント。<br>地元出身のカメラマンが講師を担当、被写体としてインフルエンサーやモデルの方にも参加いただく。 |
| 7.3 | インフルエンサーによる情報発信 | ご当地キャラやヒーロー、タレント等。 |
| 7.4 | アーティストやデザイナーと連携した情報発信 | ロゴ等を作成し、看板や冊子、SNS で発信。またグッズなどの展開にも活用。<br>デザイン性が高いもので認知・イメージの向上を図る（ブランディング）、話題性を作る。 |
| 7.5 | プロモーションビデオによる動画配信 | 千曲川の魅力を動画で配信。<br>川面からの風景をはじめ、河川敷の果樹の花や菜の花畑カヌーやラフティングなどのアクティビティを楽しんでいる様子をドローンやゴープロで撮影。<br>ポイント<br>・空撮による雄大な自然が伝わる動画<br>・再生回数を増やすための工夫（ショート動画） |
| 7.6 | ゲームアプリによる情報発信 | ゲーム感覚を取り入れた VR・AR による疑似体験の提供。<br>・カヌー<br>・SUP<br>・ラフティング<br>・魚釣りゲーム<br>・歴史散策ゲーム<br>・バードウォッチング |

### ○ホームページによる情報発信

| | | |
|---|---|---|
| 7.7 | 施設の案内 | エリア全体のカヌーポートの位置やアクセス、駐車場の案内。 |
| 7.8 | イベント情報 | このエリアで行われているイベント。<br>（例）小布施町　わんぱく教室<br>中野市　　ラフティング体験<br>飯山市　　川下り体験 |
| 7.9 | コミュニティサイト | コミュニティサイトから、千曲川で体験可能なアクティビティや、千曲川で開催されているイベント等を発信、またプレイヤーからの意見要望を吸い上げ、課題を整理しブラッシュアップの方法を検討する。 |

### ○ペーパー・ボード等による情報発信

| | | |
|---|---|---|
| 7.10 | エリア全体のマップ作り | 川下りマップ<br>・ポート、トイレの位置、駐車場の位置<br>・見処、体験処<br>・危険個所等<br>歴史散策マップ<br>・歴史巡りマップ （船、城、古墳・・・）<br>サイクリングマップ<br>ウォーキングマップ<br>名所（見る、食べる・体験する等） |
| 7.11 | 冊子・既存散策マップの活用推進 | 頼朝と遠洞湖の伝承地を巡る歴史散策マップ（R４）<br>千曲川利活用イメージ形成物語（R５）<br>川中島合戦信玄謙信ゆかりの城巡り散策マップ（R6） |
| 7.12 | イベントカレンダー | 各市町でのイベントを掲載<br>・小布施町＿わんぱく教室<br>・中野市＿ラフティング<br>・飯山市＿川下り体験<br>・SEA TO SUMMIT<br>・ウォーキングイベント<br>・マラソン　　etc・・・・ |
| 7.13 | ポスター・パンフ・リーフレットの作成・掲示 | SNS のみでなく、駅のホーム、階段、各市町の掲示板にポスターの掲示や観光案内所でのパンフ・リーフレットの配布は、多くの人の目に触れ、情報発信ツールとしては欠かすことのできないアイテム。<br>各市町の観光 PR に合わせ、かわまち事業も PR する。 |
| 7.14 | 案内看板 | 各ポートに、エリア全体及びポート周辺の案内看板を設置。QR コードを標記し、コミュニティサイトへ誘導、意見感想などが収集できる仕組みとする。 |

| Theme　8 | その他全般<br>【様々なプロジェクトの推進】 |
|---|---|

| | | |
|---|---|---|
| 8.1 | ガイドの育成 | 旅の楽しさはガイドに左右される。<br>素晴らしいガイドの育成は、安全かつアクティビティの満足度に直結する。<br>アウトドアの知識のみならず、地域の魅力（自然、歴史、見処、食べ処等）など豊富な知識が必要。 |
| 8.2 | 資格取得支援 | 川下りの安全対策の面でも、インストラクター有資格者の育成は重要な取り組みの一つ。 |
| 8.3 | 起業支援 | ツアー参加者の増加に伴い、それを受け入れる業者の確保が必要。<br>各市町で起業支援事業により、アウトドア会社の起業を支援する。 |
| 8.4 | アウトドアギア調達 | カヌーや自転車、テント等アウトドアアクティビティ用具を確保できるシステムの構築。<br>　修学旅行や研修など、多くの参加者の受け入れを可能にするための必修項目。 |
| 8.5 | ポート周辺魅力づくり | 千曲川の活用を図る上で、ポート周辺の魅力づくりは、川に誘う効果がある。<br>・トイレ<br>・更衣室<br>・テントサウナ<br>・テントサイト<br>・バンジージャンプ<br>・ジップライン<br>・菜の花渡し船<br>・花火大会と川下りのコラボ |

| | | |
|---|---|---|
| 8.6 | アクティビティ拠点整備 | 道の駅や、防災ステーション等でのインフォメーションや、トイレ、更衣室、シャワールーム、レンタルなどのサービスの提供ができる環境を整える。<br>・大型ショッピングモール<br>・道の駅<br>・防災ステーション、MIZBE ステーション |
| 8.7 | 河川周辺の広大な地形施設を活かしたアクティビティの推進<br><br>・河川敷 | ・ウォーキング<br>・ランニング<br>・サイクリングコース<br>・ドッグラン<br>・野球場<br>・サッカー場<br>・サバイバルゲームパーク<br>・オフロードバイクコース<br>・ドローン練習場所 |
| 8.8 | 安全対策 | ・危険回避、安全行動の周知啓発 |







# 7 今後のスケジュール

本計画に記載された各プロジェクトについては、優先順位を検討するとともに、令和８年度から各市町の状況に応じて、事業の推進を図ります。

実施（アクションプラン）にあたっては、各部会での検討を踏まえ、一定の共通事項を整理したうえで、事業を展開します。

また、本ビジョンについては、かわまちづくり事業を取り巻く様々な状況の変化に応じて、必要な見直しを行いながら、取組を推進してまいります。

なお、課題とされている事業費の確保や、企業・観光団体等との連携強化、活動・運営方法のあり方については、引き続き模索していく必要があることから、併せて検討を進めてまいります。

| 項　目 | R6 年度 | R７年度 | R8 年度 | R9 年度 | R10 年度 | R11 年度 | R12 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **千曲川活用推進ビジョンの策定** | | | | | | | |
| プロジェクト推進の整理 | | | | | | | |
| アクションプラン | | | | | | | |



# ８ 千曲川北信５市町かわまちづくり推進協議会

## １　経　過

### （１）千曲川河川空間利活用検討協議会　（H29 年 11 月 27 日～H30 年 11 月 19 日）

千曲川という共通した地域資源の魅力を最大限引き出し、その利活用により地域の活性化を図ることを目的に平成 29 年(2017 年)11 月に長野市、須坂市、小布施町、中野市、飯山市の５市町および国・県並びに企業・個人事業者、個人等で構成する千曲川河川空間利活用検討協議会を立ち上げ、利活用の構想について、約 1 年にわたり検討し、平成 31 年(2019 年)1 月 23 日、かわまちづくり計画の登録について、国土交通省に申請をしました。

### （２）かわまちづくり計画の登録　（平成 31 年３月８日）

平成 31 年(2019 年)３月８日、このかわまちづくり計画が登録となり、４月 25 日にかわまちづくり計画登録証伝達式を飯山市文化交流館「なちゅら」で行いました。

### （３）準備会　（令和元年９月 30 日～令和３年４月 22 日）

かわまちづくり計画の登録を機に、この計画を推進するための新たな協議会を立ち上げることとし、その会の構成や規約等協議するため、国土交通省千曲川河川事務所のご指導・ご協力のもと、各市町の観光及び道路河川の担当課長から構成する準備会を令和元年９月に立ち上げ、令和３年(2021 年)４月までの約１年半にわたり、協議を重ねてきました。

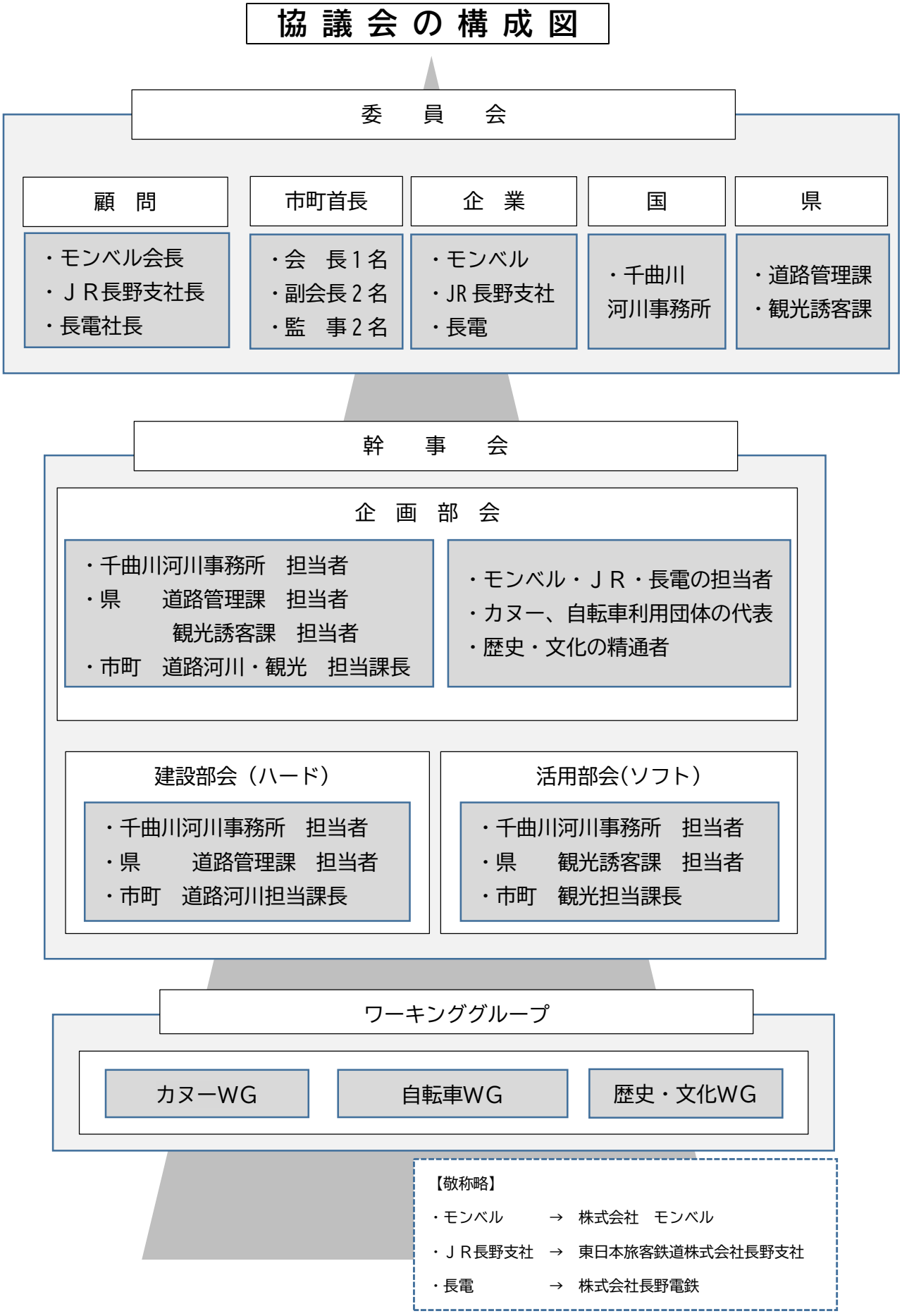
また、役員や顧問、事務局、さらには本年度の事業計画や予算、設立総会開催時期についても、準備会で協議を重ねてきたところです。

## ２　設立趣意

この地域の持つ高いポテンシャルを最大限活用し、民間の皆様と国並びに県、市町が連携し、かわまちづくり事業を推進することで、地域の活性化を図っていくことが極めて重要です。

そこで、かわまちづくりの趣旨に賛同していただける者（行政、民間企業、個人等）で、千曲川北信５市町かわまちづくり推進協議会を設立するものです。

３　設立　（令和３年（2021 年）５月１７日）



# 『千曲川への想い』

私にとって千曲川は、近くにある大きな川という印象でした。ですが、千曲川は台風19号で氾濫しているので怖いという印象もありました。

学校から配られたモニターツアーのプリントを見て、怖いと思う千曲川のことだったので最初は興味がなかったけど、自分にも川下りができるんだと、びっくりしました。

親の勧めで参加することにしたけど、やっぱり不安はありました。でも最初の説明を聞いているうちにとても楽しみになってきました。

私は川下りが初めてだし、乗ったボートは３人しかいなかったけど、その中の一人が隊長だったので最初の不安な気持ちはすぐになくなりました。

ボートを漕いでいるときにオリンピック選手みたいな気分になれたし、水をかけあったりしたので疲れたけど楽しくて、すぐに時間が過ぎてしまいました。いつも上をとおっている村山橋の下を潜るのも初めてだったから、いつもと違って不思議な感覚でした。

沢山の「はじめて」を体験できて本当に参加してよかったと思いました。出来ることならあと２回ぐらいやりたかったです。

他の市の小学生は、みんな川下りを体験していると聞いたので、私の市も千曲川で川下りが出来るようになってほしいです。

令和４年　かわ下り体験ツアー　　当時　須坂市立　日野小学校　６年生児童の感想文より



## 「千曲川ナイスＯＮプロジェクト」とは

長野市・飯山市・須坂市・小布施町・中野市の市民と行政がともに、千曲川を活かして健康と癒し、誇りと郷土愛を伴う故郷の創造と観光振興を目指すプロジェクトです。
最上流の長野市から最下流の飯山市までの間にある市町を、上流から並べると、須坂市、小布施町、そして中野市となります。
それぞれの頭文字をとって、プロジェクト名としました。

長　野　市　　の　「ナ」
飯　山　市　　の　「イ」
須　坂　市　　の　「ス」
小布施町　　の　「Ｏ」
中　野　市　　の　「Ｎ」

ナイスは、良い、素晴らしい、良いね、凄いね、日本一長いなどを意味し、ＯＮは、川に入ろう楽しもう、一緒にという意味が込められています。

２０２５

千曲川北信５市町かわまちづくり推進協議会